

経済統計 練習問題

第7回 人口に関する統計 (3)

2018年10月17日

問1 以下の文章を完成させよ。ただし、___には語句、には数値が入る。

出生時の性比はおよそ であり、これは男:女 = : であることをあらわしている。

高齢化をあらわす指標には、高齢化率と老年人口指数がある。

高齢化率は、老年人口を _____ で割ったものであり、2017年現在の日本の高齢化率は{(a) 17.4% (b) 27.7% (c) 37.2% }であり、これは国連の分類によると _____ 社会に属する。

老年人口指数は、老年人口を _____ で割ったものであり、2017年現在の日本の老年人口指数は{(a) 25.5 (b) 46.3 (c) 54.4 }であり、これは現役世代約 人で、1人のお年寄りの面倒を見る計算になる。

合計特殊出生率とは、年齢別出生率を 歳から 歳まで加えたものであり、

「1人の女性が _____ 」

とみることができる。

合計特殊出生率が を下回る状況は将来的な人口減少を表すが、2017年現在の日本の合計特殊出生率は{(a) 2.43 (b) 1.78 (c) 1.43 }である。

再生産率は、産まれる女の子の数に着目した指標であり、総再生産率は「1人の女性が一生の間に産む平均女兒数」と考えることができる。

純再生産率は、総再生産率に _____ を考慮したものであり、 を下回る状況は将来的な人口減少を表す。

問2 次の記事は、わが国の人口の自然増減に関する新聞記事である。

出生率 1.46、2年ぶり増 人口減少幅は過去最大 昨年

2015年の合計特殊出生率は1.46で、前年を0.04上回った。(中略) 人口を維持するのに必要とされる2.07にほど遠く、今後も人口減は続く見通しだ。

合計特殊出生率は05年の1.26を底に回復傾向にあるが、14年は9年ぶりに下落、15年は上昇に転じたものの、依然として低い水準にある。

15年に生まれた子供は100万5656人で、5年ぶりに増加。(中略) ただ、過去最少だった14年から2117人の増加にとどまり、過去2番目に少ない。

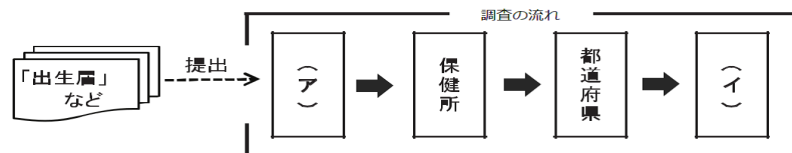
死亡数は129万428人で戦後最多だった。出生数から死亡数を引いた自然減は28万4772人。前年とくらべた減少幅は過去最大で、人口減に歯止めがかかっていない。

資料: 2016(平成28)年5月24日 朝日新聞(抄)

[1] この記事は、人口の毎年の動向をとらえる基幹統計の結果に基づいている。該当する基幹統計の名称を次の①～⑤のうちから、一つ選びなさい

- ① 国勢統計
- ② 人口推計
- ③ 人口動態統計
- ④ 国民生活基礎統計
- ⑤ 出生動向基本調査

[2] 次の図は、[1]の基幹統計を得る調査の基本的な流れを示したものである。図中の(ア)と(イ)に入る組織について、適切な組み合わせを、下の①～⑤のうちから、一つ選びなさい



- ① (ア) 市区町村 (イ) 総務省
- ② (ア) 市区町村 (イ) 厚生労働省
- ③ (ア) 市区町村 (イ) 文部科学省
- ④ (ア) 保育所 (イ) 総務省
- ⑤ (ア) 保育所 (イ) 厚生労働省

(統計検定 統計調査士 2016)